今月の納税
市民税（第3期）
国民健康保険料（第4期）
納期10月31日

人口の動き
人口 50,378
男 24,044
女 26,334
世帯数 9,679

市報とおかまち

昭和38年10月15日（火曜日）定価一部5円　発行 毎月15日　発行所 十日町市役所

昭和38年
10月号
昭和32年6月5日
第三種郵便物認可

道路環境の改善
安全な横断の確保

秋季交通安全運動期間

十月二十一日から三十日まで秋の全国交通安全運動が行なわれます。運転者も歩行者もお互に協力し合って交通事故防止に御協力下さい。川治小学校は県の交通安全指定校ですが「いつでも、どこでも、だれでも、みんなで交通規則をまもろう」この合言葉で、学校もPTAも協力して交通安全にはげんでいます。この合言葉を職場に、町内に、隣り組にそして家庭にまで広げてお互にはげまし合うことが大切ではないでしょうか。

◎道路環境改善

①子供の路上の遊びは危険ですからやめさせましょう。

②路上での立話しや、横にならんで歩くことは危険だけでなく交通のさまたげになりますからやめましょう。

③路上に看板、空箱資材等の物件を出さないようにしましょう。

④無許可の道路上で作業やはざ木の支柱等道路の不正利用はやめましょう。

⑤青空車庫はやめましょう。路上駐車は交通の支障にならないよう注意して下さい。特に長い路上駐車は厳禁しましょう。

⑥自転車店、飲食店等の前の自転車、オートバイの整理整頓を徹底しましょう。

◎安全な横断の確保

①必ず道の右はしを歩きましょう。

②近くに横断歩道があるところでは必ず横断歩道をわたりましょう。

③横断は右、左の安全をたしかめてから直角に横ぎりましょう。斜め横断とあわて横断は危険です。

④車の監前、直後にとび出すことは一番危険です（今年の事故十八件）

⑤広い道に出るときは右、左の安全をたしかめてから「ありがとう」「どうぞ」とあたたかい思いやりで歩行者は一つでも、ありがとう」と感謝の気持で

⑥運転者は横断中の歩行者には

秋の防火週間
11月1日～7日

秋の火災予防運動が十一月一日から開催されますが、これから朝、晩は冷えて火気を使用する機会が多くなり、又農家では農繁期で家を留守にしがちですので火のもとには充分に注意して火事を出さないよう火災予防運動に協力お願いします。

【区域】十日町市と中魚沼郡（一市三ヵ町村）

【要綱】近く開催される分団長会議で決定されますが主な行事はつぎのとおりです。

◎消防ポンプ車自動車による都市内防火宣伝

◎一般家庭及び工場、事業所の火気使用場の検査

◎火災による人命事故の防止

◎石油、ガス、電気等の特殊火災の防止

◎公共施設の防火態勢の強化

稲あげ

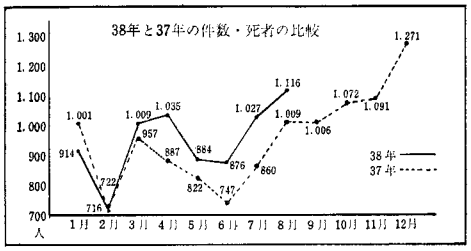
前号は雨で刈取も大変遅れてましたが、最近の好天にめぐまれ収穫も最終段階に入り順調に進んでいます。春以来の努力もちょっとした取り扱いによって品質を大きく左右いたしますので、乾燥につきましては特に注意して下さい。

1、架場がなくて地干しをする場合には夜露を避けなければよいが、夜露をおびて翌日までもち越すのは胴割のもとになる。

2、乾燥機を利用する場合には、一定温度以上にあげると胴割の原因になります。

3、早刈りについては特に留意して下さい。四日町にて

交通事故はこんなにふえています



資料は警察庁提供

今月末まで受付
市営住宅入居申込み

昭和三十八年十一月十六日以後各団地の市営住宅入居者が退居した場合、その後の入居者が決定していないので、つぎにより入居申込みを受付いたします。

一、受付期日　昭和三十八年十月二十一日より十月三十一日まで

二、受付場所　十日町市役所社会福祉事務所

三、入居者の資格

①市内に住所、または勤務場を有する者

②現に同居しようとする親族（婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者、その他の婚姻の予約を含む）があること

③つぎにかかげる基準の収入があること

（イ）第一種市営住宅（田川千代坊、県営）については二万円をこえ三万六千円以下であること

（ロ）第二種市営住宅（八幡田、川治）については一万円以下であること。

（但し、第一種第二種とも収入基準には扶養親族一人につき二千円を控除した額であること）

④国税、地方税を滞納していない者であること

⑤現に住宅に困窮していることが明らかな者であること

四、団地及び住宅の種別、その他

①田川団地、第一種木造平家、一戸建、十棟
月額家賃＝千七百円

②千坊団地、第一種簡易耐火構造二階、六戸建、一棟
月額家賃＝二千三百円

③千坊団地第二種特殊耐火構造二階六戸建、一棟
月額家賃＝二千五百円

④新座（県営）団地第一種中層耐火構造三階、十八戸建、一棟
月額家賃＝三千六百円

⑤八幡田団地、第二種木造平家、一戸建、十九棟
月額家賃＝千四百円

⑥川治団地、第一種木造平家、一戸建、二十棟
月額家賃＝千六百円

⑦川治団地、第二種木造平家、一戸建、二十棟
月額家賃＝千六百五十円

⑧川治団地、第二種木造平家、一戸建、十三棟月額家賃＝千八百円

五、申し込み用紙は市役所社会福祉事務所にあります。

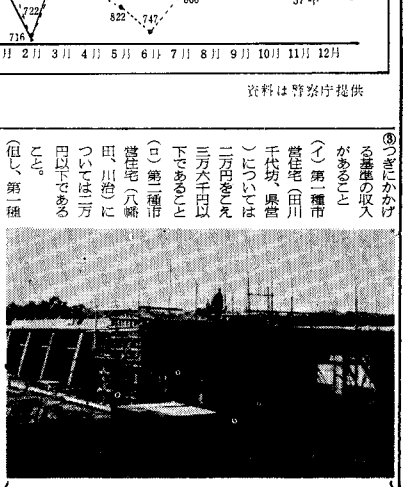
なお、申し込み書には左の書類を添付すること。

①昭和三十七年度収入証明書（市役所税務課で受けて下さい）

②給与証明書（最近一ヵ月のもの）

③川治、千坊、八幡田団地の申し込み、その他不明なことは社会福祉事務所住宅係に問合せて下さい。

—十日町市役所—



体育館工事進む

下条小学校体育館建設工事は10月に入ってから秋晴れが続いたため工事も順調に進み、11月末までには完成する予定です。この体育館はさきに建てられた十日町小学校のものとほぼ同じで、設計並びに施工は東京生研工業株式会社です。建物の大きさは10間×18間（約180坪）で現在鉄骨組立中というところですが工事は全体で、すでに50％を完了しています。

身体障害者の手帳更新
二十二日から巡回

身障者手帳の更新手続きを次の日程で行いますので、他から転入した方で転入手続をしていない方には個人宛の通知がありませんから、更新もれのないようお留意願います。尚当日次のものを持参して下さい。

1、身体障害者手帳

手帳を紛失又は破損のため記載内容が明かでない方は本籍地を御承知の上お出下さい。

2、印鑑

3、写真

破損又は容貌が著しく変っているため、新たに替えられる方のみ。

十月二十二日下条出張所午前マ十月二十三日中条出張所午前マ十月二十三日新水農協午後マ十月二十五日西田出張所マ十月二十九日川治診療所午前中十月二十九日六箇出張所午後マ十月三十日沢集合所マ十月五日、十月六日十日町公民館。

お知らせとお願い
十日町駅から

1、既に十月一日から特急券、寝台券、座席指定券の発売日が次のように変更になりましたからお知らせします。

◎出発日の一週間前と、三週間前の二間における発売します

①一週間前のものは駅及び交通公社（長岡、新潟、長野等）で発売します。

②三週間前のものは、日本交通公社で発売します。但し周遊券関係のものは、日本旅行会でも取扱います。

◎一週間前、三週間前とは列車が始発駅を出発する日を基準にいたしますから御諒承願います。

2、当駅発の時刻を十月一日から次のように一部改正しました。

下り　十三時四十五分越後川口を十三時八分に

上り　八時五十分発長野行を八時五十六分に

上り　十四時十二分発越後行を十四時二十分に

③特にお願いしたいこと

3、踏切の二日停止について市民の皆さん、すでに御承知のとおり九月十四日十九時三十分頃市内飛渡（北原）踏切りにおいて、下り越後川口行気動車にオートバイが衝突し二名が即死するという悲惨な事故が発生しましたが、これは二日停止を励行しなかったのがもとです。鉄道線路の踏切を通るさいは、必ず一旦停止のうえ左右の安全を確認してからお通り下さい。みんなで充分に注意し、交通事故防止に御協力下さい。

掲示板

第二回十日町市農業青年会議

1、この会議のネライ

農業の出り角ということがさかんにいわれ新しい村造りのための構造改善事業が実施されようとしている段階にあたり、農家の兼業化が著しく進み農業労働の減少などにより省力農業の必要が強く叫ばれて来ました。このときにあたり市内の農業に従事する青壮年が一堂に会して共通の広場を見学し、これから地域農業の発展に寄与することを目的とする。

2、主　催

十日町地区農業改良普及所、十日町市、十日町市教育委員会、十日町市農協連絡協議会

3、参加者

青年団員、青年学級生、農協青年部員、農業改良クラブ員その他一般市営農家

4、期日および会場

十一月三日（日曜日）午前九時三十分から午後三時十五分十日町市公民館（学校町市民体育館の横）

5、内　容

①講演、講師

新潟県農業教育センター長　藤井正弘先生

②体験発表者

新しい水田除草剤を使用して除草剤入複合肥料の試験　高山　村山　南一

むずかしかった水田の交換分合　沖立　須藤　忠夫

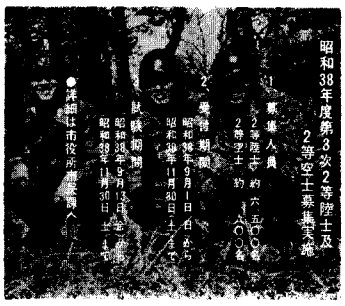
③パネル討議

「出稼ぎ農業」意見発表者は機農家、織物組合役員、出機の主婦又は専業農家　普及所主任　河内　栄司

6、備　考

◎昼食、上ぞキ、筆記具は各自持参してください（昼食は会場でも斡旋しますがなるべく持参してください）

◎参加者には当日資料を配布します



昭和38年度第3次2等陸士及2等空士募集案内

1. 募集人員
2等陸士　約六五〇名
2等空士　約一八〇名

2. 受付期間
昭和38年9月1日から昭和38年11月30日　土・日を除く

3. 試験期間
昭和38年9月13日（金）
昭和38年11月30日　土・日

●詳細は市役所掲示板へ

三カ校が完全給食を実施
十日町市ではじめて

十日町市では、はじめて完全給食をする学校があります。市内錦島、川治、大井田の三小学校がそれです。三小学校ではそれぞれ近く施設を完備し完全給食を実施いたしますが、県下ではこれまで二十市のうち完全給食やっていないところは十日町市だけで、この三カ校が市内唯一の給食室に四連式カマド、熱風保管庫、野菜さい断機、球根の皮切りというわけです。いずれも数年前からの念願であったが、これまでは地域住民の寄ぜいはひとしおです。施設関係について錦島小学校の場合を見ますと三十三名の全校児童に給食させることになっていますが、これによりまして